



住友商事がベトナムで 展開する工業団地

住友商事 工業団地ユニット

当社工業団地事業の概要 (2024年11月時点)



各国の経済発展と、
その国に暮らす人々の
「豊かさと夢の実現」に貢献する

ご契約頂いた時が
お付き合いの始まり

当社工業団地の立地と歴史



- 当社が開発・運営を行う工業団地（6カ国9工業団地）
- 販売代理業務を行う工業団地（4カ国6工業団地）

事業の歴史

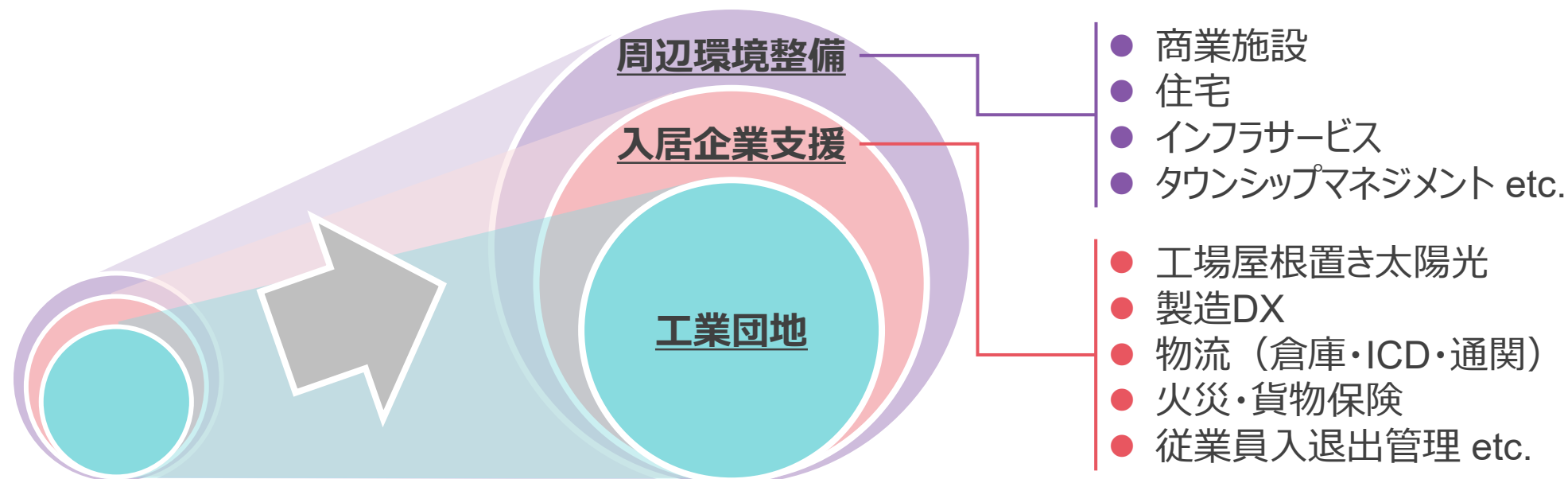
～1985年 プラザ合意～

- 1987年 タイ/ナワナコン工業団地
- 1990年 インドネシア / EJIP
- 1996年 フィリピン / FPIP
- 1997年 ベトナム / TLIP
- 2006年 ベトナム / TLIP II
- 2008年 タイ/アマタ工業団地
- 2012年 カンボジア/プノンペンSEZ
- 2014年 ミャンマー / MJTD
- 2015年 ベトナム / TLIP III
- 2016年 インド / MIPC
- 2017年 カンボジア/ポイペトSEZ
- 2019年 モロッコ/タンジエオートモーティブシティ
- 2019年 バングラデシュ/BSEZ
- 2021年 ベトナム / QTIP

✓ 入居企業様の新たなニーズや、地域の社会課題の解決に向き合い続ける

2030年度目指す姿

事業規模：拠点数：**15**か所、総入居企業数：**1,000**社、総従業員数：**50**万人





ベトナム北部の投資環境

ベトナム（北部）をとりまく環境

安価で優秀な人材

チャイナ・プラス・ワン

製造業の集積地

グローバルサプライチェーンの強靱化

全方位的政治

現地市場の今後の成長

税恩典の享受

良好な経済成長

優秀な人材

ベトナム	インド	中国	米国	インドネシア
26.5%	15.8%	11.8%	15.2%	8.2%

中期的な有望国と評価された上位5国/JBICによるアンケート結果（2023）

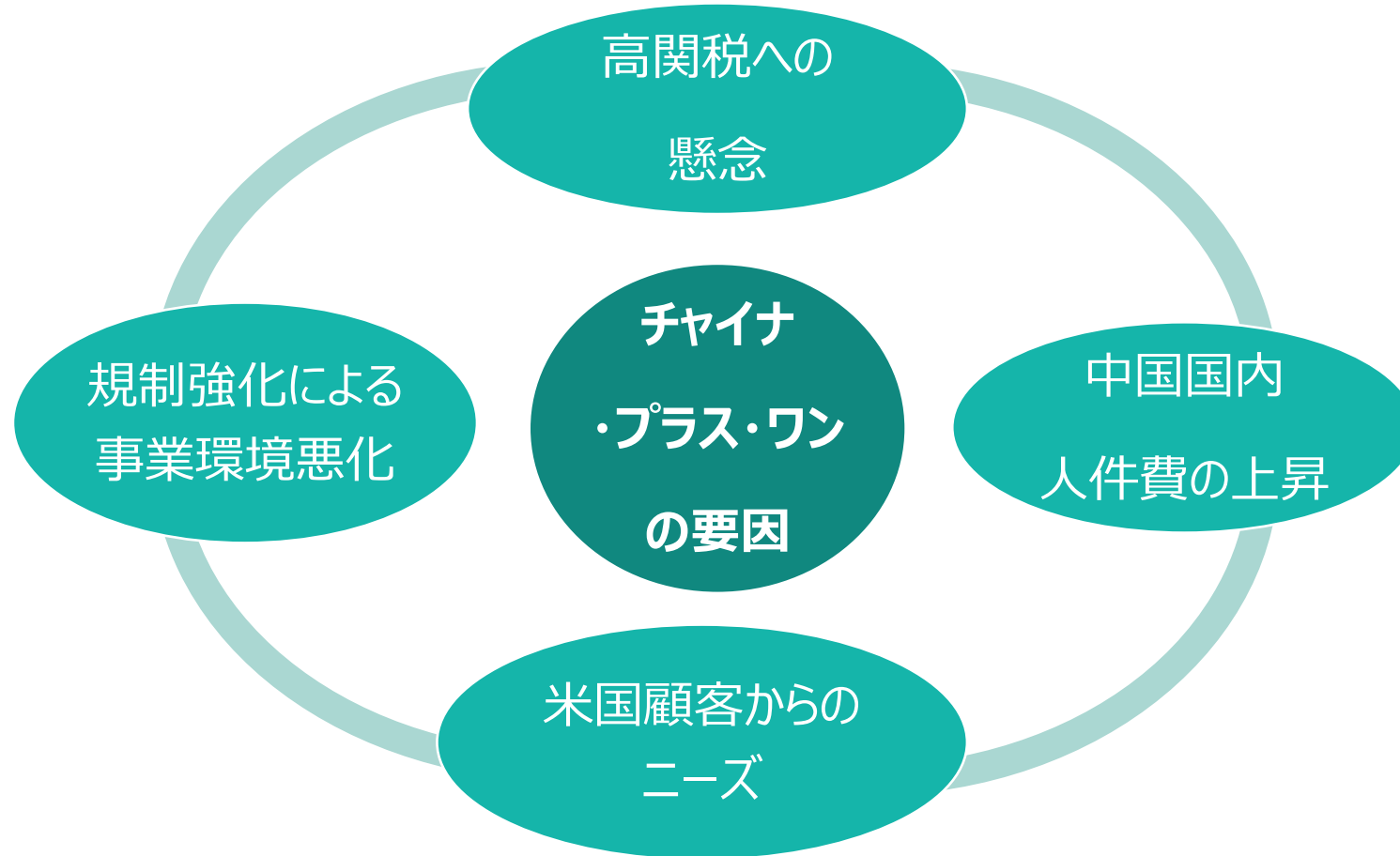
安価な労働力

ベトナム		インドネシア	タイ	フィリピン	インド	中国
北部	南部					
USD 255	USD 373	USD 407	USD 385	USD 294	USD 277	USD 576

※ベトナムは北部：フイエン省、南部：ドンナイ省のデータ、元データ時のレートで換算

チャイナ・プラス・ワンの動向

- ✓ 電子産業が盛んなベトナム北部を中心に、中国リスクの高まりを背景に近年さらなる外国投資が進む。
- ✓ 2023年における製造業に対するFDI許認可額は235億円（前年比+39.9%）に達した。





◆【参考】物流リードタイム

ベトナム北部（フイエン省／ビンフック省）までの場合

From (中国)	海上輸送	陸上輸送 ／トラック	陸上輸送 ／鉄道
広州	9日	3日	7日
蘇州	12日	5日	8日
天津	17日	-	-
大連	18日	-	-



工業団地の魅力と 当社工業団地のご紹介



タンロン工業団地概要 (2024年11月時点)

<p>総開発面積</p> <p>1,000 ha超</p>	<p>総従業員数</p> <p>約10万人</p>	<p>総入居企業数</p> <p>246社</p>	<p>総投資額</p> <p>\$5.7 bil</p>
--------------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	-------------------------------------

ハードインフラ

洪水対策



- ✓ 100年確率洪水に耐える設計
- ✓ 調整水路、調整池の設置

電気・水



- ✓ 工業団地内専用の変電所・配電網・上下水場
- ✓ 3000項目に基づくメンテナンスを毎年実施

ソフトインフラ

操業支援



- ✓ 月例情報連絡会
- ✓ ジャパンデスクの設置
- ✓ ジョブフェアや採用支援等の実施

地域共生・福利厚生



- ✓ 各種福利厚生イベントを企画
- ✓ 地域貢献活動を実施

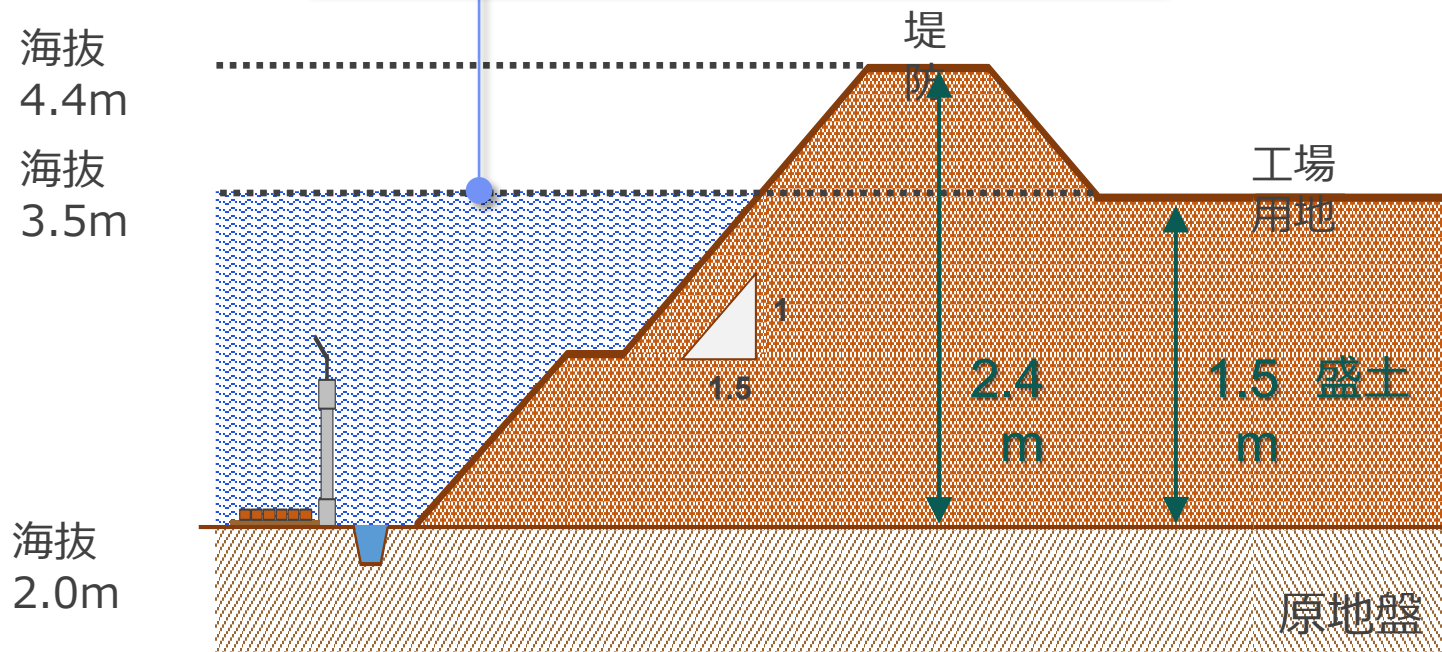
洪水対策 設計コンセプト (第二タンロンの例)

- ✓ 100年確率降雨量の計算に基づき、盛土・調整水路・貯水池を設計。
- ✓ 緊急時は、周辺への影響を見ながら、8台の排水ポンプ(合計12m³/秒)を使い外部に強制排水。

盛土断面図

1.5mの盛土 = 内部氾濫対策 / 2.4mの輪中堤防 = 外部洪水対策

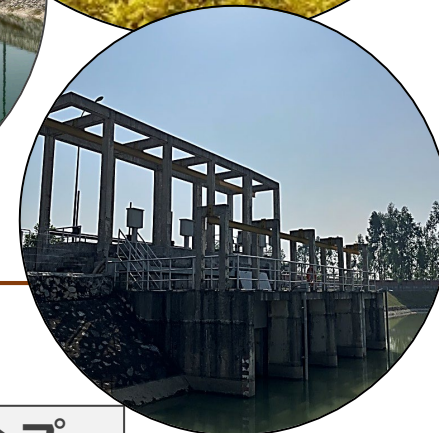
100年確率高水位(H.W.L) : 3.5m



調整水路



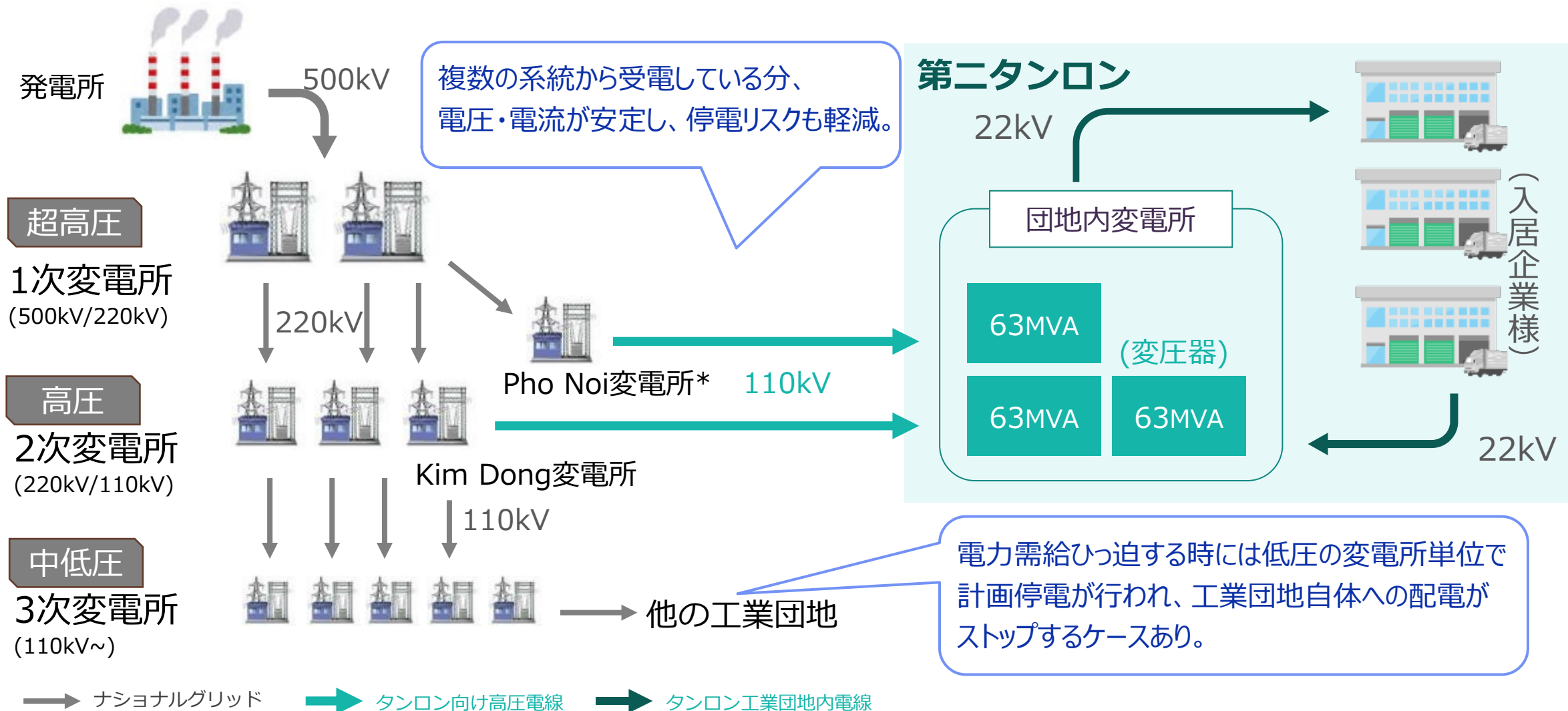
貯水池



排水ポンプ

電力インフラ (第二タンロンの例)

- ✓ 通常より上流の高圧変電所2系統から団地内の変電所に受電することで、停電リスクを最小化。通常時も電圧・電流が安定化。



*Pho Noi変電所からDi Su変電所経由で受電

台風ヤギの影響

- ✓ 2024年9月上旬、通常の二倍の意欲を持つ大型台風ヤギが上陸。
- ✓ 多くの地域で洪水・停電が発生する中、タンロン工業団地では操業に影響を及ぼすような被害なし。

タンロン工業団地

- 倒木等の被害はあったものの、**人的被害は無し、インフラに影響はなく、通常通りの操業を継続。**



他工業団地

- 一部地域では高圧電線の寸断による停電が発生
- 入居企業の8割が何かしらの被害を受けた工業団地も有った模様

(参考) ヤギ上陸後の翌日朝の様子

調整池・排水ポンプを
活用し、調整水路の
水位は設計範囲内に
収まっている

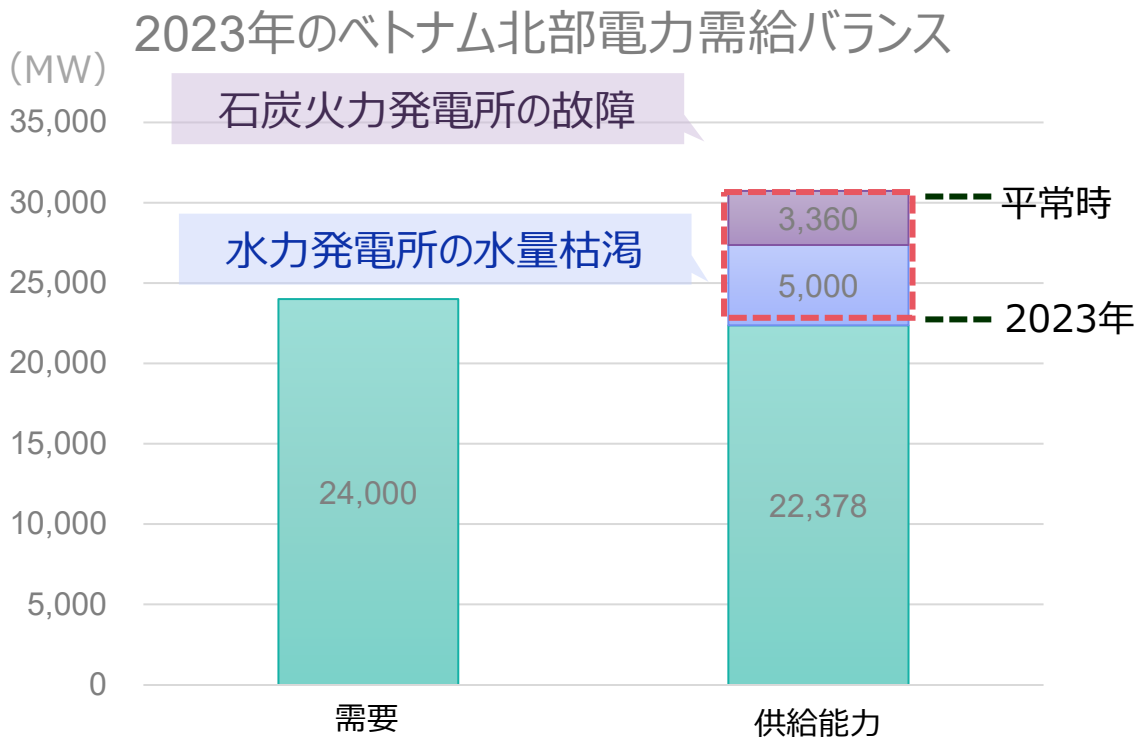


国道5号線、隣接する39号線
等の周辺道路も浸水被害無し



北部の電力問題と供給網強化

- ✓ 23年夏、水力発電所の稼働率低下と石炭火力発電所の故障が重なり、供給能力が需要を下回って電力不足に。
- ✓ 24年夏もタンロン工業団地は優先的に電力供給が約束され、計画停電・節電要請なし。



タンロン工業団地における状況

- 20~50%の電力削減要請を受領 (事前通知有)
- 入居企業様のご協力により、計画停電発生せず

他工業団地における状況

- 一部工業団地では、一日おきに計画停電が発生
- 計画停電の通知は、前日夜中・当日朝等の直前 (事前通知無しのケースもあり)

□ 第8次国家電力計画では、2030年までにベトナムの総電力供給量を150GWまで拡張予定

- ✓ 毎月、入居企業様向けに情報連絡会を実施。
- ✓ 最新の法令状況、雇用状況に加えて、定期的に特別講演も開催。



◆ テーマ例

- ・ 屋根置き太陽光に関する新政令
- ・ 台風やギの被害状況
- ・ 夏場の電力需給見込み
- ・ 近隣の物価水準動向
- ・ ボーナス支給額の情報交換

◆ 特別講演 実施事例

- ・ 犯罪被害防止セミナー（日本大使館殿）
- ・ VAT法改正案（KPMG殿）
- ・ 個人情報保護法（EY殿）
- ・ 環境ライセンス（環境管理センター殿）
- ・ 2024年の気象予測（ウェザーニューズ殿）
- ・ 税関調査の最新動向（デロイト殿）
- ・ 経営の現地化（Iconic殿）

ジョブフェア (※写真は第二タンロンの開催事例)



省庁の支援も受けながら、タンロン入居企業専用のジョブフェアを開催

採用ページ掲載



▲公式採用ページを運営 / 第二・第三タンロン公式Facebook

採用掲示板



Phung Chi Kien村 人民委員会



Pho Noi 職業訓練高校

▲採用掲示板を工業団地入口・近隣村に設置



新しい取り組み

屋根置き太陽光発電システム／再エネ電源

- ✓ 国際的な脱炭素への関心の高まりから、グリーン電力の需要が急拡大中。ベトナムにおける2050年カーボンニュートラル化達成目標、北部における夏場の電力不足に対応するため、再生エネルギー導入を推進。
- ✓ 現在、屋根置き太陽光発電により、年間約30,000トンのCO2排出量削減に寄与。

タンロン内 現在の屋根置き太陽光設置 進捗状況

(2024年11月現在)

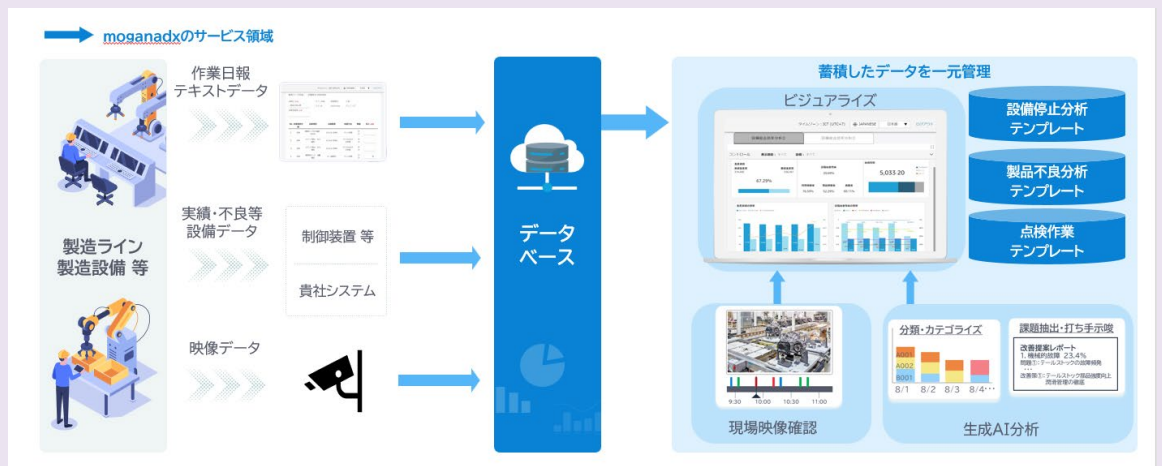
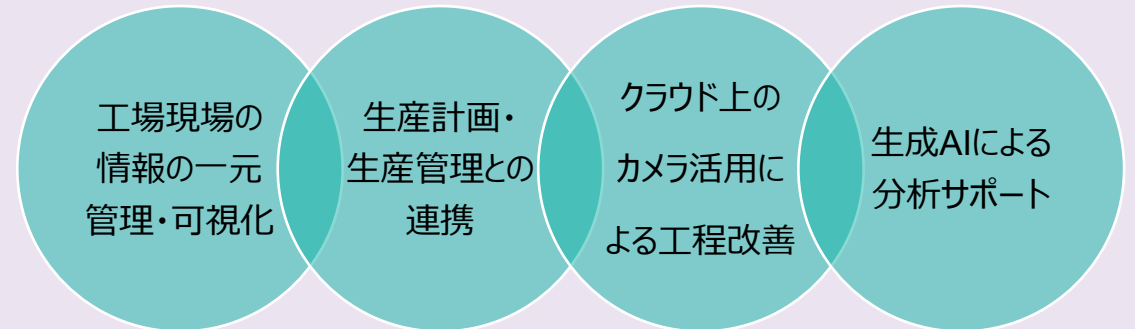
導入企業： 45社超／使用容量：71.5MWp

FY2025までに100MWpを目指す



Digital Transformation

- ✓ 製造現場におけるさまざまなデータを集約・可視化・分析を可能にするSaaS「moganadx」を提供中。



RE100へのロードマップ

✓ 100%再生可能エネルギーを電源とする持続可能なRE100工業団地を目指す。

タンロン工業団地

北ハノイサステナブルシティ



屋根置き太陽光発電システム

再エネ電源開発+熱利用

マイクロ・グリッド

耐熱、耐雷、エアクーラー、ベンチレーション

DPPA

ガスから電力への変換

蓄電池



RE100 工業団地/タウンシップ



土地・貸工場のご案内



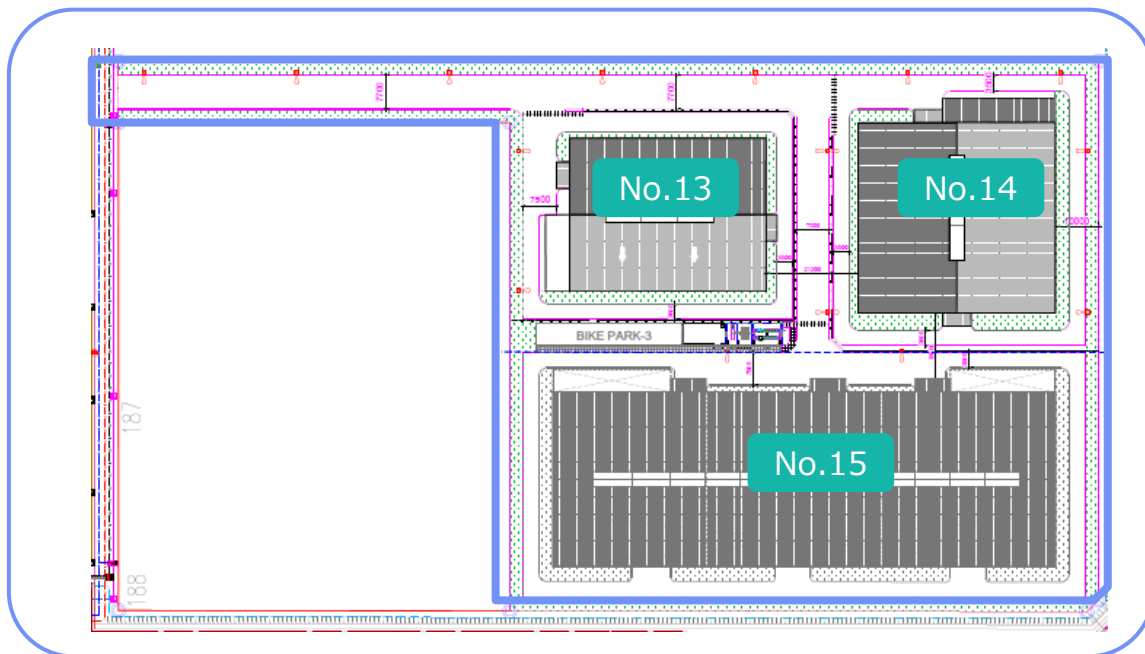
第3期詳細

- **開発面積**
3.2.1期 : 75ha
3.2.2期 : 49ha
合計 : 124ha
- **引渡時期**
3.2.1期 : 2025年2月～
3.2.2期 : 2025年12月～
- **土地使用権** 2056年11月まで

貸工場のご案内 (第二タンロン)

- ✓ 第二タンロン工業団地で順次増設中。
- ✓ 1,500㎡~5,000㎡規模を建設計画中。ご希望に併せてご相談下さい。

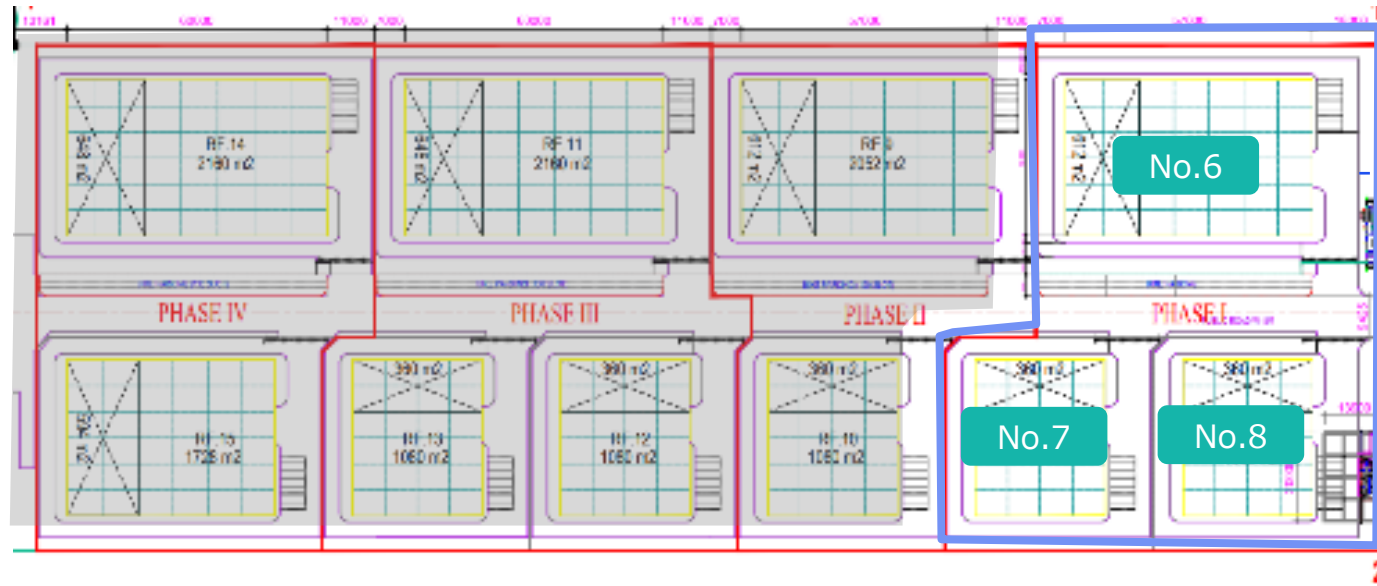
	延床面積 (㎡)		時間軸
	1F (㎡)	2F (㎡)	
RF No.13	1,995	1,575	25年半ばに 完工予定
RF No.14	2,498	1,958	
RF No.15	5,980	4,600	



貸工場のご案内 (第三タンロン)

- ✓ 第三タンロン工業団地で順次増設中。
- ✓ 1000㎡規模・2000㎡規模を建設計画中。ご希望に合わせてご相談下さい。

	延べ床面積 (㎡)	1F (㎡)	2F (㎡)	時間軸
RF No.6	2,664	2,052	612	25年2月末に 完工予定
RF No.7	1,440	1,080	360	
RF No.8	1,440	1,080	360	



上記金額は全て参考US\$表記です。実際のご契約は相当のベトナムドンとなり、適宜見直しを行うものとします。また、VATは含まれておりません。

本貸工場は建設当時の国家技術基準に則し建設します。ご入居された企業の事業内容や内装により最新の消防法や消防規定を適用した設備の設置が必要となる場合、ご入居企業の費用負担にて追加施工いただきます。



クアンチ工業団地のご案内

クアンチ工業団地の概要



✈️ 東京-フエ	ハノイ市／ホーチミン市 経由便	毎日運航	🚗 ドンハ市	20km / 45分
✈️ 東京-ダナン	直行便		🚗 フエ市／フエ空港	60km / 1時間半
			🚗 ダナン市／ダナン港	160km / 3時間
			✈️ ハノイ市	600km / 1時間
			✈️ ホーチミン市	1200km / 1時間半



クアンチ工業団地

フエ市

フエバイ国際空港

リエンチュウ港
(建設中)

ダナン国際空港

ダナン市

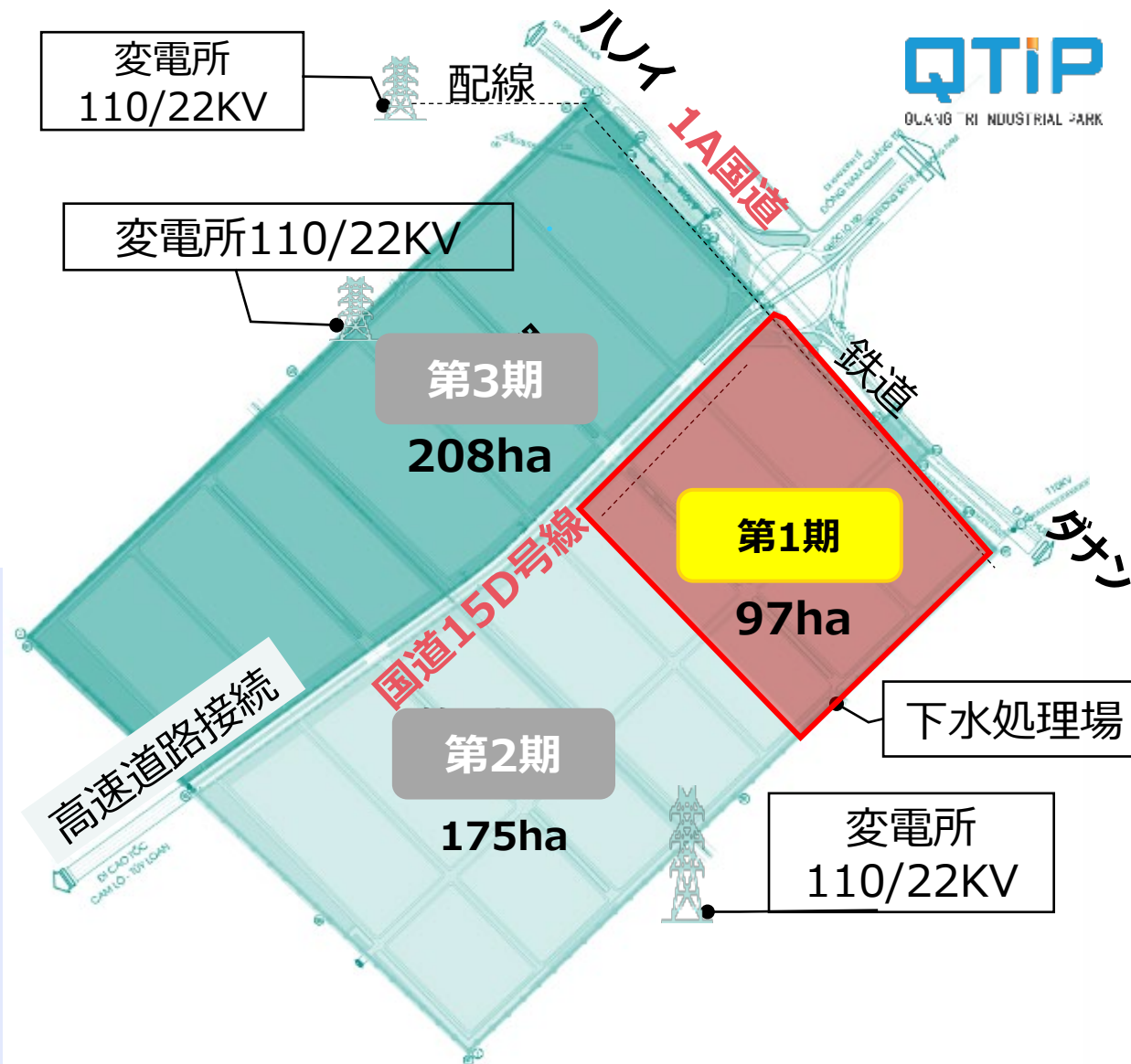
クアンチ工業団地の概要

概要

出資構成	: 住友商事 (20%)、VSIP (60%)、AMATA (20%)
開発面積	: 合計481ha(内、第1期97ha)
引渡し時期 (第1期)	: 2025年第1Q~
土地使用権期限	: 2071年

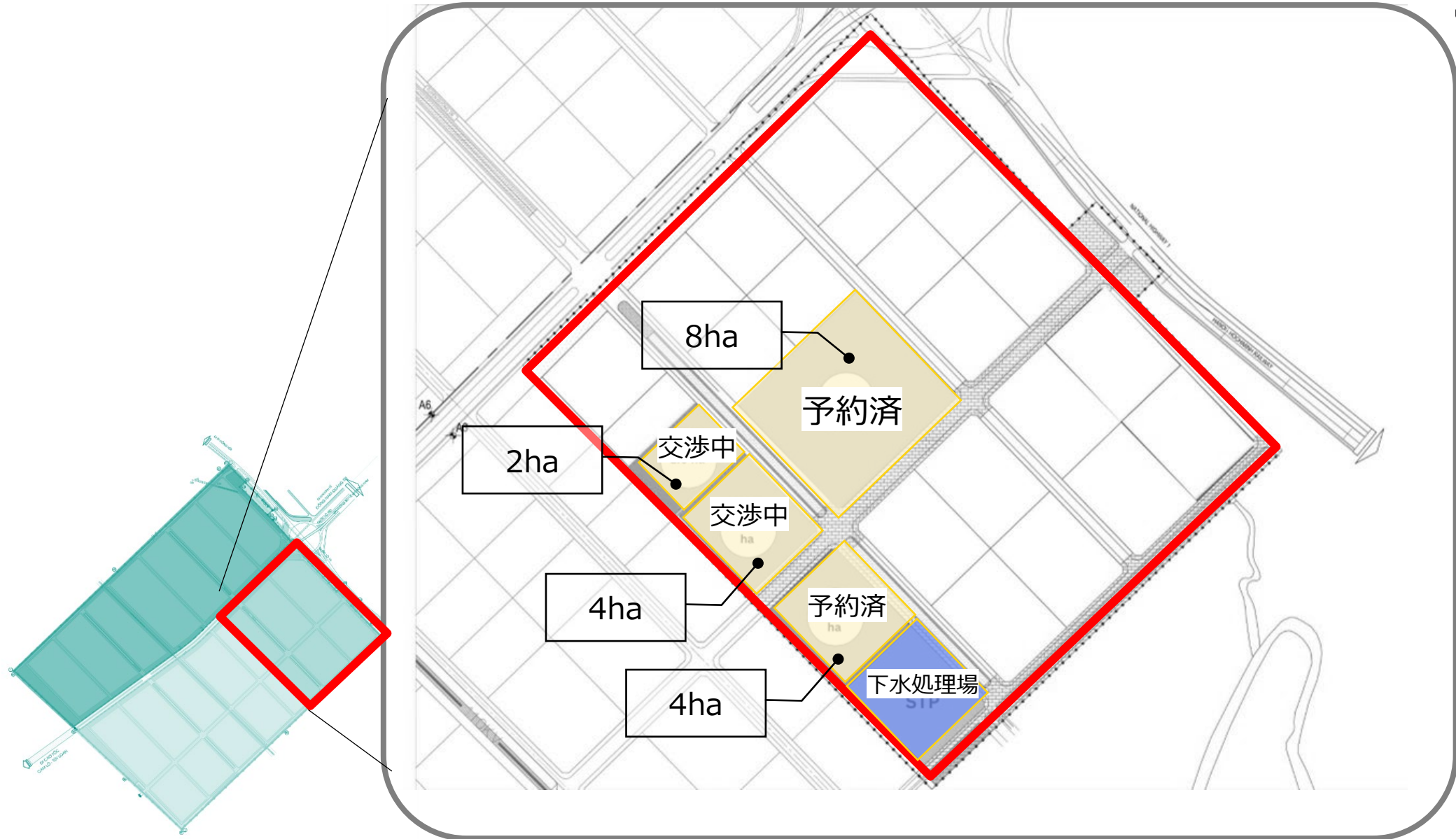
特長・税恩典

税制優遇	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 事業収入発生後、10年間法人税17% ✓ 黒字計上年度より2年間免税、その後4年間半免
賃金レベル	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 最低賃金はエリア4に該当 (USD132/月相当)
業種	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 衣料品 (染色工程含む)、メッキ加工等を含む多様な業種を受入れ可



クアンチ工業団地のご紹介

クアンチ工業団地の概要



ご清聴ありがとうございました

お問合せ先

住友商事 工業団地ユニット

第二チーム ベトナム担当

黒木・伊藤・佐々木・山中・滑川

Email : scip-info@sumitomocorp.com

TEL : +81-80-5487-6970 (滑川)

こちらのQRコードから住友商事 工業団地ユニットのPromotion Movieをご覧ください。

